



赤崎勇終身教授に英国エリザベス女王工学賞

小原章裕学長が祝辞

工学分野の国際的な賞である「エリザベス女王工学賞」が2月2日発表され、青色LEDの発明で2014年にノーベル物理学賞を受賞した赤崎勇終身教授・特別荣誉教授(92)＝右の写真＝に贈られることになりました。

同賞は、2013年から2年に1度、技術革新に貢献した個人やグループを表彰しており、今回で5回目。赤崎終身教授は他の4人とともに受賞しました。

小原章裕学長の祝辞は以下の通りです。



赤崎勇先生、2021 エリザベス女王工学賞 (Queen Elizabeth Prize for Engineering) のご受賞、本当におめでとうございます。

エリザベス女王工学賞は人類にグローバルな恩恵をもたらした画期的な技術革新を担ったエンジニアに贈られる賞で、2014年ノーベル物理学賞のご受賞に続き、赤崎先生が発明された高効率青色LEDがいかに人類に大きな恩恵をもたらしたかが、改めて顕彰されたものと思います。

新型コロナウイルス感染症の影響で暗い話題が多い中、学生、教職員をはじめ20万人を超える卒業生にとっても勇気を与えていただける明るいニュースで、大きな誇りになったことは申すまでもありません。

赤崎先生のご健勝と今後ますますのご活躍を祈念いたしますとともに、名城大学の教職員一同、心よりお祝い申し上げます。

2021年2月2日

名城大学学長 小原章裕